

# 福浜大一建設株式会社

## 【企業概要】

- 事業内容 建設業
- 設立 昭和 36 年 3 月 30 日
- 代表者 代表取締役 佐藤 毅
- 従業員数 85 人（男性：76、女性：9）
- 所在地 いわき市小名浜字中原 16-1
- U R L <http://www.fd-const.com/>



【福浜大一建設株式会社】

福浜大一建設株式会社は、土木・建築工事の施工を生業とする建設会社です。扱う工事は、海岸線、市街地、山間部と広範にわたり、市内のランドマークとなる建築物やトンネル工事の施工実績を誇ります。

震災直後から、復旧・復興に繁忙を極められた同社ですが、グループ会社である福進工業株式会社、株式会社みちのくNテックスとともに、女性活躍推進や働き方改革にも積極的に取り組んでいることから、今回、3社を代表して、福浜大一建設株式会社、総務部長の遠藤順一さん、同じく総務部の山本恵<sup>めぐみ</sup>さんにお話を伺ってきました。

## 女性活躍推進は男性社員の育児・介護参加にもつながる

女性活躍推進に向けた取組みとして、まず、全社員を対象に、ハラスメント研修の再教育を実施しました。また、就業規則を見直し、育児休業を1年から2年に延長するとともに、配偶者出産休暇や、出産貸付制度を新たに設けました。

「きっかけは、優秀な人材の確保と、育児・介護による離職者を出さないためでした」と、語る遠藤部長。しかし、男性社員にも積極的に育児・介護に関わってもらい、家庭での時間を大切にもらうことも目的の一つと考え、規則の見直しについて、多くの社員に理解してもらうため、全部署に説明に赴いたそうです。

同社では、昨年度、男性社員2名から育児休業、1名から介護休業が申請されており、これらの取組みの理解が社員に着実に広がっているものと思われます。

【福浜大一建設株式会社の施工実績一例】



公共災害復旧工事（神白水門）災害公営住宅新築工事（永崎団地）

## 社員同士の相互理解が魅力ある職場への第一歩



【遠藤部長（左）と山本さん（右）】

総務部の山本さんは、平成 24 年に半年間の育児休業を取得しました。復職後も、お子さんが小さいうちは、急病などで保育所から呼び出されることもよくあったといいます。しかし、遠藤部長の指示のもと、部内の業務を同僚と共有し、自分しか分からない仕事を減らすことで、仕事と家庭の両立を図ってきたそうです。

遠藤部長は、「魅力ある働きやすい職場にするためには、社員同士の相互理解が不可欠です。日ごろからのコミュニケーションにより、育児や介護など抱えている事情を共有できれば、仕事上での協力関係が図られ、ワーク・ライフ・バランスの推進にもつながります。」と、話してくれました。

山本さんは現在、育児が落ち着き、新たな業務に携われるよう、資格の取得を目指しているそうです。なお、同社では、資格手当の他、資格取得試験合格の際は、合格祝金を支給する制度も設けており、社員のスキルアップを支援しています。

## 他社より半歩前に出た働き方改革を！

建設業、特に現場の社員は、工期の都合もあり、有給休暇の取得率が低く、時間外労働が多くなる傾向にあります。そこで、工事終了後、現場単位で長期休暇を認める、第5土曜日を有給休暇の取得促進日とするなど、働き方改革にも取り組んでいます。

また、遠藤部長は、「女性社員が少ないため、社外の研修や勉強会を活用し、女性の管理職を育てていきたい」と、今後の抱負を語ってくれました。山本さんなど、育児を経験した女性の意見を取り入れながら、職場環境を整備するとともに、他社より半歩前に出た働き方改革の実現を目指しています。

### 女性活躍のヒント（取組例）

- ★時間単位での年次有給休暇の取得が可能
- ★育児休業を「子が2歳に達するまで」に延長
- ★配偶者出産休暇の新設
- ★入社時に10日間の有給休暇付与